

令和元年度

6月

関係条例改正、規則制定、関係予算成立

JTBF自主研究の枠組で実施

7月

第1回会議(7月1日)
 ・本会議の目的と進め方、これまでの検討経緯
 ・富良野市における宿泊税導入についての考え方
 (現状と課題、宿泊税導入の必要性、方針、使途)
 ・論点整理

アンケート設計
 ※2月実施調査との関連(今回調査の目的)

8月

第2回会議(8月6日)
 ・前回議論の整理
 ・宿泊税の使途について

アンケート調査の実施(8月~9月)
 ●対象(案)
 ・期間中に富良野市を訪れる観光客(国内外)
 ●アンケート項目(案)
 ・年齢、性別、居住地、来訪回数
 ・富良野市の魅力と課題
 ・宿泊税の認知度
 ・宿泊税の支払い意向、支払ってもよい用途
 ・支払う税率の上限
 ●方法(調査カード配布・ネット上回答+紙の調査票)
 ・留置調査(市内宿泊施設・観光施設/期間中随時)
 ・対面調査(市内観光施設)

9月

第3回会議(9月24日又は30日の週)
 ・前回議論の整理
 ・宿泊税に関するアンケート結果について
 ・宿泊税の制度設計について
 (使途、課税客体・納税義務者、徴収方法、税率、免税等)

道との調整

10月

第4回会議(11月12日又は19日の週)
 ・前回議論の整理
 ・宿泊税条例案について①
 ・北海道との調整について

11月

第5回会議(1月)
 ・前回議論の整理
 ・宿泊税条例案について②
 ・北海道との調整について
 ・市長へ提言する内容について

12月

有識者会議から市長へ提言提出

会議の結果を反映

1月

市として条例(素案)を策定

2月

パブリックコメント実施(2月)

パブコメの結果を反映・修正した最終案

3月

条例(案)を市議会へ提案

市議会において委員会審査

条例議決

総務省協議(7月)

総務省同意(10月)

令和2年度

令和3年度

徴収開始

注

・このスケジュールは、北海道の宿泊税について「方向性を年内にまとめる」という方針を受けて、調整した